

# 国際交流基金助成事業報告書

薬学部 3年次生 鈴木 悠菜

## 1. はじめに

この度、本学の国際交流基金の助成を受け、2018年3月4日から3月18日の約2週間、オーストラリアニューサウスウェールズ州のキングスクリフにて、薬学語学研修を行いましたのでご報告いたします。滞在中は、ホームステイをしながら現地校 TAFE に通い、英語の向上を目指しました。また、オーストラリアの薬局事情や文化について学びました。

## 2. 事前ワークショップ

研修をより充実したものとするために、渡航前に近畿日本ツーリストの方主催の研修会が行われました。研修会では、本研修終了後のビジョンとそれに向けての行動目標を設定の上、発表し参加者全員で共有しました。また、研修前後にグローバル度を測る GLOBAL ASSESSMENT チェックを受けました。これにより、自分の強みには自信を持ち、短所（例えば、リーダーシップ）に対しては意識して取り組むようになりました。また、オーストラリアに実際に行くと、自分が思うよりも足りていない能力に気づきました。

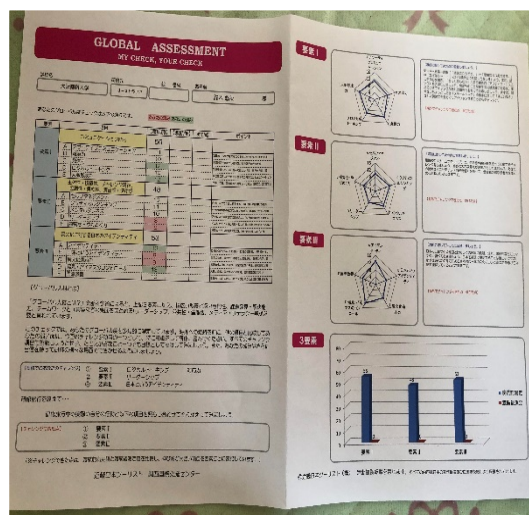


写真1

## 3. English Class

現地校 TAFE は高等職業訓練専門学校で、例えば、調理師・美容師になるためのコースや留学生を対象とした英語コースがあります。自分が必要とすることを学びに行く学校なので、学生の年齢は幅広く40代の方もいれば、現地に住む日本人もいました。

1日3時間ほど、10人程度のクラスでオーストラリアの地理や歴史、動物について学びました。担当の Rozy 先生が、新しい語句を習うときに日本語に訳すのではなく、英語で言い換えをしてくださったことで、短期間に多くの単語を知ることができました。新しく習った単語は、毎日ノートにまとめ忘れないようにしました。また、他学科の国籍の異なる生徒とコミュニケーションをとる場が数回ありました。日本では、なかなか英語を話す機会がないので、スピーキングを中心に学べたことは有意義でした。

#### 4. Pharmacy Class

薬学クラスでは、薬学の授業の受講に加え、実際に薬局を訪問しオーストラリアの薬局事情について、日本との違いに注目して学びました。

##### ・薬学の講義

オーストラリアの医薬品の空箱をいくつか見せて頂きました。そこから、薬効や成分、副作用、容量、特徴、スケジュールを読み取りました。スケジュールとは、医薬品の分類のことでS1～S10まであります。分類によって、管理方法や販売できる職種が異なり、日本の一般医薬品や要指導医薬品の分類に似ています。次に、医薬品の広告について学びました。オーストラリアでは広告の規制が厳しく、スケジュールによっては広告の作成が禁止されています。

医薬品の販売価格については、日本と同じく保険が適用されます。そして、学生やひとり親家族、高齢者はどの医薬品に対しても一定の価格での販売が適用されることに驚きました。また、処方箋の有効期限は1年間で、かつ一枚の処方箋で複数回薬が処方されることを知りました。

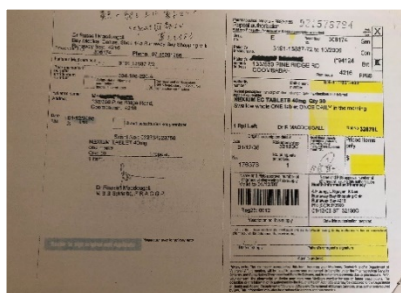


写真2



写真3

##### ・薬局視察

オーストラリアでは健康に少しでも不安があると病院ではなく、まずは薬局に行く方が多いそうです。薬局視察により、ニコチンパッチや血圧計、加湿器が販売されていることに気付きました。他に、応急処置セット（絆創膏や包帯）の種類が日本より多く用意されていました。このように、オーストラリアでは薬局が健康を維持するための重要な場となっています。紫外線が強いため、日焼け止め商品の種類が豊富なことや子供用のしらみ商品が置いてあることから地域の特色を感じました。

日本では、薬剤師の他に登録販売士がいますが、オーストラリアでは薬剤師の他に、アシスタントとテクニシャンが薬局で主に働いています。業務の分業化により、一部の職種に負担が偏らず、薬剤師は処方箋の確認と服薬指導に集中して業務を行っていました。日本との違いに、オーストラリアの薬剤師は医師の処方箋があれば、患者に予防接種ワクチンを打つことができることに驚きました。紹介した違いは、すべて医療費の削減に繋がっており、日本が見習うべき点であると思いました。これからも、世界の医療事情に目を向けていきたいです。

## ・Griffith 大学へ訪問

Griffith 大学では、お薬カレンダーの作成や軟膏のケース詰めを体験しました。Griffith 大学では、医療現場との関わりが強く、薬が品薄の時には学生が作った薬が動物や人に実際に処方されることがあると知り、大変驚きました。



写真 4



写真 5

## 5. 課外授業

授業の一環で、ライフセーバーの方から海で安全に泳ぐためのルールを教えたり、ハリネズミのような岩がある Fingal を訪れ、アボリジニの方から彼らの歴史や暮らしについて教えて頂きました。休日には、Currumbin Wildlife Park というオーストラリアの固有種を保護している動物園を訪れました。どの課外授業からも、オーストラリアらしさを感じることができました。

また、地元の小学校を訪れ、現地の小学生に日本の文化を紹介しました。私は、めんこを紹介したのですが、積極的に参加してくれ楽しんでくれている様子が印象的でした。

## 6. ホームステイについて

私が滞在した家族は、ホストマザーとその娘 2 人の他に、学生が 2 人ステイしていました。その内の一人は、航空学科に通っており、パイロットを目指していました。英語を使って、互いの家族や出身地、夢について話したことは大変素晴らしい思い出となりました。ホストマザーは、毎日家から学校までの送り迎えをして下さり、夜ご飯も毎日一緒に食べてくださいました。時には、オーストラリアの地理に関する宿題を手伝ってくださいました。日本では、日常的に使うフレーズを勉強してこなかったので学ぶことが多くありました。ホストマザーは、簡単なスラングをいくつか教えてくださり、実際にスラングを用いた挨拶をしたときは仲がぐっと縮まったように感じました。

## 7. おわりに

2週間という短い滞在ではありましたが、毎日学ぶことが多く貴重な体験となりました。関わったすべての方が、親切に暖かく迎えて下さり、臆することなく英語を話すことができました。自分の英語力を見直せ、これからの英語の学習方法についても見直す良い機会となりました。今回、学び得たことを活かして、これからの学生生活を過ごしていきます。

最後にはなりましたが、この研修に参加するにあたって、手厚くサポートして下さいました近畿日本ツーリスト、学生課の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

### 資料1 旅程表

Australian Pharmacy Study Tour Program 2019		
3/5	Arrive Kingscliff Welcome Function at TAFE	
3/6	AM Kingscliff Campus Orientation	PM English Classes
3/7	AM English Classes	PM Pharmacy Class
3/8	AM English Classes	PM Griffith University School of Pharmacy and Pharmacology Excursion
3/9	FREE DAY : Swimming in the Creek	
3/10	Currumbin Wildlife Park Excursion	
3/11	AM English Classes	PM Aboriginal Cultural Awareness Excursion to Fingal

3/12	AM English Classes	PM Pharmacy Class
3/13	AM English Classes	PM Remedial Massage exchange
3/14	AM English Classes	PM Pharmacy Excursion
3/15	AM English Classes	PM Graduation Function
3/16	FREE DAY : Visiting the Country Cattle Farm	
3/17	FREE DAY : Shopping	
3/18	Flight departs Gold Coast	